

ひみのふくし

7
2025 Jul
No.443

企画・発行

社会福祉法人 氷見市社会福祉協議会

〒935-0025 富山県氷見市鞍川975

TEL 0766-74-8407

<http://www.himi-shakyo.jp>

この広報誌は皆さんからの会費、
共同募金の助成金により発行
されています。



加納地区に「サーブこども食堂」が オープン!

4月26日、加納地区で始まった「サーブこども食堂」。大勢の子どもたちの声が響き、親子連れやお年寄りも参加して、たくさんの笑顔が見られました。

開設者の元教員で民生委員児童委員の澤武俊一さんは、教員時代に、長期休み明けに痩せてきたり、食事が満足に食べられなかったりする子どもにも接してこられました。民生委員児童委員となつてから発生した能登半島地震では、地区内で3名の住民が避難時に誰にも声掛けされなかったことが後の聞き取りでわかったそうです。

これらの経験から、いつでも声をかけあい、つながりを作る地域の大切さを感じ、こども食堂が地域のみんなのコミュニケーションの場になることを期待して「サーブこども食堂」が作られました。

日時 毎月 第4土曜日 11:30～ 受付

※8月は毎週土曜日

子どもから高齢者まで
どなたでも大歓迎!

会場 諏訪野公民館

▼CONTENTS▼

◆氷見市障害者福祉センター 我家^{わがえ}
開設20周年記念イベントを
開催しました!!

…2ページ

◆被災者見守り・相談支援事業がはじまりました
◆会費納入のお願い

…3ページ

◆第2回 夏休み! バスで行こう! 介護のお仕事
魅力発見大作戦 参加者募集

◆各種お知らせ

…4ページ

開設20周年 記念イベントを 開催しました!!

氷見市障害者福祉センター我家は開設20周年を迎え、5月11日(日)に地域住民や利用者とその家族、関係者の方々に感謝の気持ちを込めて20周年記念イベントを開催しました。

フリーマーケットや障害のある人たち等によるロックバンド演奏、就労支援事業所b-らいふのドーナツ販売、ボランティアグループ「まん〇乃会」協力によるちゃんこ鍋無料配布、施設内見学、健康チェックコーナーと、賑やかな一日となりました。

● Rock star☆によるロックバンド演奏

障害者ピアサポーターと障害のある人を支援している福祉の専門職とで構成された総勢11名のバンド「Rock star☆」が「残酷な天使のテーゼ」「小さな恋のうた」「お家に帰ろう」に加え、アンコール曲「愛は勝つ」の4曲を披露し、客席と一体となって盛り上がりました。



今日も絶好調!!



みんな聞き入ってます

● ボランティアグループ「まん〇乃会」が ちゃんこ鍋を無料配布

相撲協会OBの方によるボランティア団体「まん〇の会」が出張してきてくださいました。朝早くから仕込んだ、野菜や鶏団子がたっぷりて具だくさんの特製熱々ちゃんこ鍋が、来場くださった方々に無料で振舞われ、大好評でした!



今、あげるよ〜!



ちゃんこ最高!!

● 就労支援事業所 b-らいふの 移動販売車によるドーナツ販売

プレーン、シュガー、きなこ、シナモンの4種類を取り揃えたもちもちの「ピーすドーナツ」は一口サイズで



空いてるうちに買っちゃおう

みんなに大人気!
稲積梅ドリンクやコーヒーも一緒に購入されていました。

● フリーマーケット

ぬいぐるみやキーホルダー、フィギュア等どれも目移りする商品がいっぱいで、子どもから大人まで真剣に商品を見定めて購入されていました。



どれにしようかな?

我家では日頃、高齢者、障害者、障害児に向けたデイサービスや、障害に関する相談を受けています。
今後も、**わくわく楽しく えねるぎっしゅに え**がおいっぱい なサービス提供に努めていきます。

● ● ● 震災後の不安、今後の生活再建をサポートします ● ● ●

被災者見守り・相談支援事業がはじまりました

氷見市社会福祉協議会では、「被災者見守り・相談支援事業」を氷見市より受託しました。震災により被害を受けた方々が安心して生活を送ることができるよう、孤立防止のための見守りや日常生活上の相談を受けたり、関係機関を紹介したり連携したりして支援します。「今後の住まいの見通しが立たない」、「避難されてきた方が心配」など、気になること、困っていることをお気軽にご相談ください。

問合せ先 ふくし相談サポートセンター
TEL:0766-30-2937



生活支援相談員が訪問いたします

左から 開上、向柴、竹本

地域福祉の推進にご協力ありがとうございます

みなさんの会費が地域の福祉に役立っています

氷見市社会福祉協議会は、地区社会福祉協議会や自治会・町内会等の住民のみなさんや、行政や各専門の機関等と連携し、「誰もが安心して暮らすことのできるまちづくり」を使命として、地域福祉活動やボランティア活動の推進の他、高齢者・障害者・子どもを対象とした福祉サービスの提供等の様々な活動をしています。

●地域福祉活動やボランティア活動の推進

地域福祉活動やボランティア活動を推進し、地域の人同士で見守り等の支えあいができる関係性や仕組みをつくるため、職員が地域に出向き、地区社会福祉協議会や自治会等とともに、ケアネット活動やいのちのバトンの普及の他、地域住民の集いの場づくり、地域の中の身近な相談窓口の開設や、これらに携わる住民ボランティアの皆さんの育成等を支援しています。また、令和6年能登半島地震の後は、「災害ボランティア・支えあいセンター」を運営し、被災された方の相談に対応しています。



中高生のボランティア体験の様子

●相談と支援

その他、社会福祉士や精神保健福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、保育士等が福祉のプロフェッショナルとして市民の皆さんの「誰にも相談できない」、「どこに相談したらよいのかわからない」といった困りごとや相談をお受けし、その解決に向けて共に考える相談支援の業務を行っています。

●福祉サービスの提供

介護保険や障害福祉サービスとして高齢者や障害者、障害児を対象にホームヘルパーの派遣やデイサービス、福祉有償運送（介護が必要な方の個別の移動支援）、ケアマネジャーや相談支援専門員によるサービスの利用調整等の事業を行っています。

上記の介護保険や障害福祉サービスの制度以外にも、けがや病気等で手助けが必要な方に、車いすの貸し出しや、ホームヘルパーによる生活の支援（ホットヘルプ事業）、中学生以下のお子さんの一時預かりを市民対象に安価に提供しています。また、サービスに関することの相談をどなたからでも受けています。

これらの活動を行うために氷見市社会福祉協議会では、毎年7月に自治会や町内会等を通じ各世帯から300円の一般会費、市社協の活動に賛同くださる企業や団体等から一口5,000円の賛助会費を納入いただき、活動資金としています。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

Information 総務・企画課

〒935-0025 氷見市鞍川975番地 TEL:74-8407 FAX:74-8409 受付時間 8:30～17:15(日曜日を除く)

第2回 夏休み! バスで行こう! 介護のお仕事

み りょく はっ けん だい さく せん

魅力発見大作戦 参加者募集

日時 ① 7月26日(土) 9:00~12:00 どちらか
② 7月27日(日) 9:00~12:00 選んでください

対象 小学校4・5・6年生とその保護者(祖父母も可)、
中学生(義務教育学校含む)

定員 各日30名

参加費 無料

内容

- オリエンテーション
- 市内施設見学(2ヶ所)
- 体験活動、レクリエーション
- 施設職員に質問 etc...



昨年度の様子 車いす体験

参加した児童・生徒には
図書カード 1,000円分
をプレゼント!

Book

持ち物 筆記用具、水筒、内履き、マスク、タオル

服装 動きやすい服装でお越しください

集合場所 氷見市いきいき元気館(中央町12-21)

申込方法 氷見市ボランティア総合センター(いきいき元気館内)へ来館
又は 電話 (74-1800) 受付時間 8:30~22:00

申込
締切

7月15日(火)



ご寄付をありがとうございます

地域福祉の推進に

活用させていただきます

令和7年5月1日~31日受入分

〈敬称略・受付順〉

紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

【一般寄付】

匿名 50,000円

【福祉基金】

福田 秀夫 20,000円

【物品寄付】

5月9日、北陸電力(株)高岡支店より、災害備蓄品の入れ替えに伴う食品のご寄付をいただきました。食糧支援が必要な方への支援等に活用させていただきます。



茶谷支店長(右)から
寄付品を受け取る七分常務理事(左)

今月の表紙レビュー

加納地区「サーブこども食堂」



「地域にこんなにたくさん子どもがいたんだね」「子どもの声が嬉しかった」と参加したお年寄りも笑顔に。運営ボランティアの皆さんが終了後、反省会をしながら次回に向けてメニューや運営方法など改善点を出し合い、より良い活動に向けて話し合う姿が印象的でした。

お互いに見守り、見守られ、賑やかで心温まる場所がまた一つ増えました。